

創刊号

発行：全国商工会議所青年部連合会  
〒100 日本橋区本町二丁目1番1号  
創刊：昭和61年9月10日

編集：佐藤 孝 氏

# 翔生

(しょうせい)

創刊：日本商工会議所 会報 五品 号

## 創刊号 発刊によせて

全国商工会議所青年部連合会  
代表幹事 中山 昌 男



後継者として地域のニーズに  
基づいた活動の展開をはかり、  
豊かな地域社会づくりに努力  
を傾注し、いかんにかねばなら  
ないと思っております。

わが国経済は今日、技術革  
新、情報化、国際化の進展な  
ど、二十世紀に突っ込んで、いわ  
ば「大転機期」に突っ込んでお  
り、それだけに地域経済に  
大きな役割を果たして来た商  
工会議所に期待された責務は  
重く、また期待は大きいもの  
があります。

このような中において、若  
い情熱と豊かな創造力、実践  
的な行動に裏打ちされた私た  
ち商工会議所青年部は、次代  
の地域経済を担う若手経営者  
の育成経済を担う若手経営者

来る十月十八日(土)

## 第六回 全国大会開催

主催 福島県商工会議所青年部連合会

会場 福島県文化センター

### ご挨拶

大会会長  
萩原 幸昭



このすばらしい出会いをさ  
らに明日への礎となりましょ  
うまた福島県の発展を願って  
申し上げます。

若き活躍する全国青年経済人  
の皆さん、第六回商工会議所  
青年部全国大会の特集を当報  
福島にお届けできますことを  
榮譽とし、今その準備にむか  
ひ、約千名の方々が参加され  
て、全力投球してまいります。



吾妻小富士

「このすばらしい出会いをさ  
らに明日への礎となりましょ  
うまた福島県の発展を願って  
申し上げます。」

### 福島へ！

全国の仲間の方々、お元  
気でご活躍のことと思います。  
福島の特産も元気ですがんばっ  
とあります。

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

「福島にはない、はね駒のお  
りんちゃんみだいな駒つ子が  
いっぱいいるんだぞい。未だ  
みつとすくわがから。」

「海が良かった。おちちにあん  
だ、飯塚だべ、南郷だべ、土  
湯だべ。」

「さあ、どうだったべない？」  
「くだものはうまいぞい。み  
んなうまいんだ。モモだべ、  
リンゴだべ、ナシだべ、他に  
ブドウだべ、ほっぺたお  
どきねようぞい。」

「名所旧跡いっぱいある。風  
光明媚どこかかかぬ。ちみじ  
くてもゴルフです。仲間ほ  
うきだべ。」

### ふくしまの物産

### 「商工会議所 青年部の歌」 歌詞決まる

「商工会議所青年部」の会員相互の連帯と意識の高揚を図り、加えて青年部活動の中心となることとを目的として、先般「商工会議所青年部の歌」を作成すべく、その歌詞を公募しましたところ、全国より四十四件の歌詞が寄せられました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。







設立経過

商工会議所青年部は、青年経済人の研鑽の場として、また中小企業の後継者の育成として商工会議所の活性化に組織の強化という観点から、その必要性が生じてきた。

活動の中心は、あくまでも企業経営の勉強であり、交流を通じて企業の発展をはかることにあるという青年部の理念や青年会議所との相違点について、青年部を設置する商工会議所が急速にふえてくる一方、先進青年部の中からは、青年部の全国組織化をはかってほしいといった要望が七、八年前から日南に寄せられ、日南としては、全国組織化や全国大会を開催する前に商工会議所青年部の目的なりあり方を確認し合うことが必要ではないか、ということも地域ブロックごとに青年部を通じて研究会を開催し、これを運営して青年部の設置を促進してきた。

こうしたステップを経て、五十六年十一月、群馬県の商標市で初めて商工会議所青年部全国大会を開催することになったのである。この商標大会の目的は二つあった。その一つは、この全国大会を起爆剤として青年部の設置を促進すること、もう一つは、青年部の全国組織化について検討することであった。

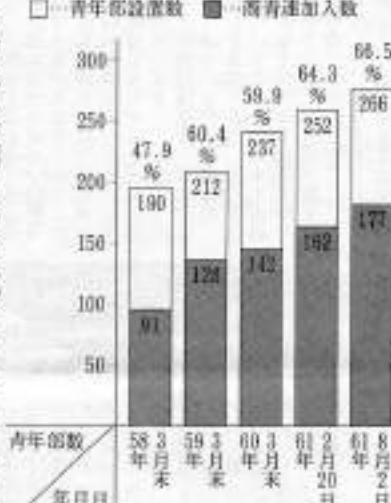
商青連の歴史

全国組織化について、いろいろ意見が出された後、全国組織化をはかれないという提案が出され、大会参加者全員の総意で、これが採択された。日南では、前橋大会での約二つの青年部代表二十五名から成る、全国組織化推進委員会を設け、全国組織化の考えを固めた。

その結果、①青年部の交流を促すために、全国連合会を設けること、②青年部の設置を促さるる二つの理由から全国組織化の必要性が再確認され、更に検討を重ねた末、連合会の発足は五十八年四月一日からということになった。

過去の関係を振り返ると年々参加者も増えて来ている。第一回前橋大会 五十六年十一月十一日 第二回高岡大会 五十七年十月二十九日 第三回大分大会 五十八年十一月十一日 第四回水戸大会 六十年三月十八日 第五回福井大会 六十年十一月九日

商青連加入人数と加入率の推移



◇商青連加入青年部(昭和61年8月2日現在)

Table with 4 columns: Block Name (ブロック名), Prefecture (都道府県), Youth Department Name (青年部名), and Youth Department Address (青年部住所). It lists various youth departments across different regions of Japan.

各地でブロック別 総会開催される

運営研究会開催時に行われたきたブロック別総会が、今年度から二回以上開催されることとなり、それと併せて運営研究会に先がけて行われた。

Table with 4 columns: Block Name (ブロック名), Opening Date (開催期日), Opening Location (開催地), and Number of Participants (参加人数). It provides details for various regional meetings.



石井 耕二さん 福山商工会議所勤務 (後援係長)

石井さんは、現在、福山商青連の機関紙「商店街ニュース」の編集に携っており、その機関紙上でも、毎回「ふくやまの詩」(よく知られた詩句を福山を取り入れた詩)を掲載しているが、この経験から、今回、応募し、見事に入選された。

また、関係ブロックでは、青年部を商工会議所の定款に具体的に位置づけ、定款変更した事例があるのか? など活発な質疑があり、全体的に有意義なものであった。

会報「ミーティング」決まる

皆さまより募集しております会報の「ミーティング」が、応募五十八点の中から選考の結果、福山商青連より商工会議所青年部会報より応募のありました。現在、「ミーティング」に決定しました。

★依頼担当を紹介します リーダー(中島寛夫(鎌倉)) サブリーダー(宮地興夫(高知)) 青原 茂(福生) 日野 茂(福生) 木内 健二(市川) 竹村 武(津) 今井 隆雄(鳥取) 池増 敏(指宿)

全国商工会議所青年部連合会(商青連)も発足以来、はや三年の時を過ぎ、本年二月には、プレ刊号が発行されました。

第二期に「ご無難な原稿のお断り」をし、広報委員会一回感謝の念に述べません。紙上を拝見しお礼申し上げます。

各地でブロック別 総会開催される 運営研究会開催時に行われたきたブロック別総会が、今年度から二回以上開催されることとなり、それと併せて運営研究会に先がけて行われた。

また、関係ブロックでは、青年部を商工会議所の定款に具体的に位置づけ、定款変更した事例があるのか? など活発な質疑があり、全体的に有意義なものであった。

●「商工会議所」入選作 石井 耕二(三十九歳) 福山商工会議所